# (4) 産地生産基盤パワーアップ事業のうち 園芸作物等の先導的取組支援

# 【令和6年度補正予算額 11,000百万円の内数】

## <対策のポイント>

園芸作物等について、**需要の変化に対応した新品目・品種、省力樹形の導入や栽培方法の転換、技術導入の実証等の競争力を強化し産地を先導する取組を支援**します。

## <政策目標>

- ○果実の牛産量の拡大(308万t 「令和12年まで」)
- ○茶の生産量の増加(9.9万t [令和12年まで])、茶の輸出額の増加(312億円 [令和7年まで])
- ○花きの産出額の増加(4,500億円[令和12年まで])

## く事業の内容>

#### 1. 果樹対策

① 改植・新植、未収益期間の幼木管理支援

省力樹形や優良品目・品種の導入(改植・新植と一体的に行う雨よけ設備等の設置を含む)、未収益期間の幼木管理経費を支援します。また、自園地を省力樹形に一斉改植し、成園までの間は代替園地で営農を継続する取組を支援します。

② 小規模園地整備、設備、高温対策資材の導入支援

園内道の整備、用水・かん水設備、防霜ファンや多目的防災網等の設置を支援します。 また、遮光ネット等の**高温障害の発生低減に向けた資機材の導入**を支援します。

## 2. 茶対策

- ① 改植・新植、未収益期間の幼木管理支援等 優良品種への改植・新植、有機栽培・てん茶への転換、未収益期間の幼木管理、防霜 ファンの導入、農業機械等のリース導入等を支援します。
- ② 茶関連産業等と連携した新形態の大規模茶産地モデル形成支援 茶生産の担い手・茶工場・実需者が一体となり、生産性向上、労働力確保、茶工場の 省工ネ化等の課題に対応する産地モデルを形成する取組を支援します。
- ③ 化石燃料のみに依存しない新たな茶加工技術の検討・実証支援 茶工場における燃料使用量の削減に向けた新たな茶加工技術の検討・実証の取組を 支援します。

## 3. 花き対策

需要回復が見込まれない花き品目から**需要がある品目・品種への転換**に必要な技術実証・展示、栽培環境整備や農業設備の導入等を支援します。

# 字業の流れ> 定額 文付 県法人等 農業者等 (1の事業) 国 定額、1/2以内 農業者団体等 (2の事業) (3の事業) (3の事業)

## く事 業 イメージン

## <u><果樹></u>





省力樹形の導入 (例: りんごのトールスピンドル)

多目的防災網や遮光ネットの設置

<茶>





労働力確保 省エネ化

優良品種への改植

てん茶栽培への転換

<花き>



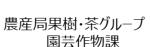


新形態の大規模茶産地モデル形成

# 新規品目・品種の導入

[お問い合わせ先]

(1、2の事業) (3の事業)



新規品目・品種生産に適した 設備の導入

(03-6744-2117)

(03-6738-6162)

# (5) 施設園芸等燃料価格高騰対策事業

# 【令和6年度補正予算額 2,880百万円】

#### く対策のポイント>

経営費に占める燃料費の割合の高い施設園芸及び茶において、燃料価格高騰の影響を受けにくい経営への転換を進めるため、**計画的に省エネルギー化等に取り組む産地**を対象に、農業者と国で基金を設け、**燃油・ガスの価格が一定の基準を超えた場合**に補塡金を交付するセーフティネット対策を講じます。

## <事業目標>

燃料価格高騰の影響を受けにくい経営への転換(施設園芸等の主要な産地におけるA重油等の使用量を15%削減 [令和7年度まで])

## く事業の内容>

燃料価格が高騰している状況を踏まえ、**基金への積み増し**を行い、燃料価格高騰の 影響を受けにくい経営への転換を支援します。

#### 1. 施設園芸セーフティネット構築事業

施設園芸の省エネルギー対策等に計画的に取り組む産地を対象に、農業者と国の拠出により資金を造成し、燃料価格の高騰時に補塡金を交付します。

※対象燃料:A重油、灯油、LPガス(プロパンガス)、LNG(都市ガス)

# 2. 茶セーフティネット構築事業

茶の省エネルギー対策等に計画的に取り組む産地を対象に、農業者と国の拠出により資金を造成し、燃料価格の高騰時に補塡金を交付します。

※対象燃料: A重油、LPガス(プロパンガス)、LNG(都市ガス)

## <事業の流れ>



(一社)日本施設 園芸協会 定額

都道府県 協議会 定額

農業者の組織 する団体等

## く事業イメージン

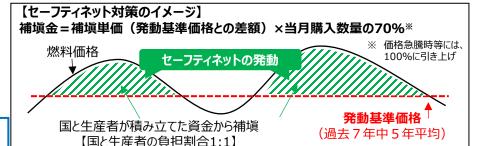
省エネルギー対策計画の策定・実施

セーフティネット対策

1期目

燃料価格高騰の 影響を受けにくい 経営への転換





[お問い合わせ先]

(1の事業)農産局園芸作物課

(03-3593-6496)

(2の事業) 果樹

果樹・茶グループ (03-6744-2194)

2期目